

## 令和2年度下水道事業会計予算の概要

(単位：千円)

下水道事業特別会計		令和2年度予定額a	前年度予算額b	差引増減額 a-b
歳入		0	3,466,943	-3,466,943
歳出		0	3,466,943	-3,466,943

(単位：千円)

下水道事業会計		令和2年度予定額a	前年度予算額b	差引増減額 a-b
収益的収支	収益的収入	4,545,052	0	4,545,052
	収益的支出	4,514,781	0	4,514,781
資本的収支	資本的収入	1,008,200	0	1,008,200
	資本的支出	1,241,016	0	1,241,016
(参考) 収入計		5,553,252	0	5,553,252
(参考) 支出計		5,755,797	0	5,755,797

※令和2年度から地方公営企業法を適用し公営企業会計に移行することに伴い、発生主義・複式簿記による会計処理となることから、「収益的収支」「資本収支」の2本建ての予算に区分します。

(単位：千円)

下水道事業会計		令和2年度予定額a	備考
特例的収支	特例的収入	123,828	前年度分の未収金（見込額）
	特例的支出	546,223	前年度分の未払金（見込額）

※公営企業会計移行前年度となる令和元年度については、令和2年3月31日に出納を閉鎖し決算を打ち切ることに伴い、令和元年度予算の一部が未収金・未払金となります。このため、地方公営企業法施行令第4条第4項に基づき、令和2年度のみ、当該未収金（見込額）を特例的収入、当該未払金（見込額）を特例的支出として予算計上することとなります。

## 1. 関連する施策等の振り返り

施策名(基本計画)等	振り返り(施策評価等から)	取組の方向性(施策評価等から)
施策01 災害に強いまちづくり	<p>◆災害に強い都市基盤の整備</p> <p>○市内管路全体(約550km)の図面を用いた簡易診断を実施し、地震対策に関する基本方針を作成した。</p>	<p>○耐震性能の確認等を進め、災害時にも下水道施設の機能を確保する地震対策を推進</p>
施策29 快適な生活環境づくり	<p>◆持続的な下水道事業の推進</p> <p>○次期下水道総合計画策定(令和2年度策定)に向け、現状分析等を行った。</p> <p>○布田・調布ヶ丘地区の長寿命化工事を行い、想定外の地下埋設物発見による打切り工事が発生したものの、管路やマンホール蓋等の長寿命化を図った。</p> <p>○ストックマネジメント導入に向け、市内の管路約108kmについて、スクリーニング調査を行った。</p> <p>○公営企業会計適用に向け、周辺自治体7市と会計システムを共同で選定するとともに、庁内の組織横断的な調整を図り、準備を進めた。</p> <p>○ラグビーワールドカップ2019TM日本大会の開催を見据え、調布駅・西調布駅・飛田給駅周辺の歩道に大会ロゴをデザインしたマンホール蓋を設置した。また、マンホールカードの当選を受け、令和元年8月から配布を開始した。</p> <p>○雨水浸透施設の設置促進や雨天時の水質調査による水質管理を行った。</p>	<p>○下水道施設の機能を維持し将来にわたり安定した経営基盤の強化を図るため、令和2年度に次期下水道総合計画を策定</p> <p>○下水道施設の老朽化に対して令和2年度まで布田・調布ヶ丘地区の長寿命化工事を継続</p> <p>○長期予測を踏まえ、点検・調査・修繕・改築を一体的に捉え、市域全体の最適化を図りながら老朽化対策を進めるため、長寿命化対策から移行するストックマネジメントを令和3年度から導入</p> <p>○経営状況の明確化を進めることで中長期的な視点で下水道事業の経営基盤の強化及び財政マネジメントの向上を図るため、令和2年度から下水道事業へ公営企業会計を適用</p>

## 2. 令和2年度の取組方針及び検討課題

- (1) 次期下水道総合計画(仮称)下水道総合ビジョン)の策定
- (2) 台風19号の浸水被害を踏まえた浸水シミュレーションによる原因究明・今後の対策検討及び流向計の設置等の短期的な対策の実施
- (3) 長寿命化計画から移行するストックマネジメント計画の策定
- (4) 仙川中継ポンプ場の自然流下化に向けた測量及び設計
- (5) 下水道事業への公営企業会計適用
- (6) 布田・調布ヶ丘地区の長寿命化対策工事の継続及び管路の耐震診断の実施
- (7) 下水道事業の情報発信

## 3. 令和2年度新規・拡充

(単位:千円)

事業名	予算額	事業概要
浸水対策事業(台風19号関連)	12,100	調布幹線への流向計の設置、調布排水樋管の遠隔操作化の調査検討
仙川汚水中継ポンプ場の自然流下化に向けた測量調査・設計	66,218	ストックマネジメント計画策定準備の中で検討を進めてきた仙川汚水中継ポンプ場について、ポンプによる圧送方式から自然流下方式へ移行するための測量調査や設計の実施
市内アニメコンテンツを活用したデザインマンホール蓋等の製作・広報(市内の魅力及び下水道事業の発信)	9,317	市内のアニメキャラクターとスポーツ等を結びつけたデザインマンホール蓋等の製作・広報(東京都補助金を活用)

#### 4. 主要事務事業の概要

(単位：千円)

No. 1 施策29快適な生活環境づくり No.94下水道施設の機能維持 <<重点1>>

下水道課

下水道施設の機能維持		2年度	532,717
下水道施設の機能を維持し将来にわたり持続的な下水道事業を推進するうえで、次期下水道総合計画として(仮称)下水道総合ビジョンを策定します。また、長寿命化計画から移行するストックマネジメント計画を策定するとともに、計画策定準備の中で検討を進めてきた仙川汚水中継ポンプ場のポンプによる圧送方式から自然流下方式への移行に向け測量調査や設計を行います。その他、布田・調布ヶ丘地区の長寿命化対策工事を継続するとともに、市内管路の耐震診断を行います。	元年度	308,074	
	増減	224,643	
	財源	0	
	内 国・都市債	362,500	
	内 その他	135,492	
	内 一般財源	34,725	
○下水道総合ビジョン策定支援委託料	7,887		
○ストックマネジメント策定委託料	37,865		
○自然流下化設計等委託料	66,218		
○仙川中継ポンプ場費(管理・点検等委託料その他維持管理費)	56,108		
○長寿命化対策事業費	347,028		
○地震対策委託料	17,611		
		参考 市民1人当たり市税等負担額(円)	2,294

## 5. 事業別予算化状況（前年度比較）

### 収益的収入

款		下水道事業収益			(単位：千円)
項及び目	令和2年度予定額a	前年度予算相当額b	差引増減額 a-b	主な増減要因	
営業収益	3,171,762	2,790,247	381,515		
下水道使用料	2,072,928	2,029,305	43,623	調定額での予算計上に伴う増	
雨水処理負担金	1,056,821	756,305	300,516	減価償却費の雨水負担分の増等	
その他営業収益	42,013	4,637	37,376	下水道使用料徴収委託前年度清算金の増等	
営業外収益	1,331,690	33,988	1,297,702		
受取利息及び配当金	1	1	0		
他会計負担金	33,124	30,823	2,301	一般会計からの負担金の増	
補助金	9,317	0	皆増	都補助金の増（デザインマンホール蓋設置・活用等推進事業費補助金）	
長期前受金戻入	1,276,836	0	皆増	公営企業会計新規計上	
消費税及び地方消費税還付金	9,338	0	皆増	令和2年度分消費税確定申告還付金	
雑収益	3,074	3,164	▲ 90		
特別利益	41,600	10,000	31,600		
その他特別利益	41,600	10,000	31,600	令和元年度分消費税確定申告還付金	

### 収益的支出

款		下水道事業費用			(単位：千円)
項及び目	令和2年度予定額a	前年度予算相当額b	差引増減額 a-b	主な増減要因	
営業費用	4,386,680	2,435,078	1,951,602		
管渠費	447,693	430,671	17,022	補修工事に係る設計等委託料の減 長寿命化対策工事に伴う土地占用料の増 管渠等補修工事の増 根川雨水幹線維持管理負担金の増等	
ポンプ場費	56,108	57,448	▲ 1,340		
流域下水道管理運営費	1,419,384	1,432,297	▲ 12,913	東京都による試算額	
総係費	502,679	514,662	▲ 11,983	下水道使用料徴収委託料の減等	
減価償却費	1,960,816	0	皆増	公営企業会計新規計上	
営業外費用	112,519	115,939	▲ 3,420		
支払利息及び企業債取扱諸費	112,519	115,939	▲ 3,420	企業債支払利息の減	
特別損失	10,582	0	皆増		
その他特別損失	10,582	0	皆増	令和元年度分賞与引当金繰入額、令和元年度消費税中間納付分の増等	
予備費	5,000	5,000	0		
予備費	5,000	5,000	0		

資本的収入

款		資本的収入			(単位：千円)
項及び目	令和2年度予定額a	前年度予算相当額b	差引増減額 a-b	主な増減要因	
企業債	931,400	467,700	463,700		
企業債	931,400	467,700	463,700	長寿命化対策事業、管渠建設事業の企業債借入額の増等	
国庫補助金	0	15,000	皆減		
国庫補助金	0	15,000	皆減		
都補助金	0	750	皆減		
都補助金	0	750	皆減		
他会計負担金	76,800	149,258	▲ 72,458	一般会計からの負担金の減	
他会計負担金	76,800	149,258	▲ 72,458		

資本的支出

款		資本的支出			(単位：千円)
項及び目	令和2年度予定額a	前年度予算相当額b	差引増減額 a-b	主な増減要因	
建設改良費	973,574	667,500	306,074		
管渠建設改良費	882,338	597,805	284,533	長寿命化対策事業の増 自然流下化設計等委託料の新規計上	
建設改良事務費	28,891	25,711	3,180		
流域下水道費	62,345	43,984	18,361	野川処理区流域下水道建設負担金の増	
企業債償還金	262,442	238,426	24,016		
企業債償還金	262,442	238,426	24,016		
予備費	5,000	5,000	0		
予備費	5,000	5,000	0		